販売価格の引き下げにより、閉店数が増え、在庫が減少

住宅販売業者は、住宅市場が「リバランス」していることを示す、当初のリスト価格を下回るオファーを受け入れていました。

2022 年 11 月 — RE/MAX National Housing Report のデータによると、住宅販売業者は当初のリスト価格を下回るオファーを受け入れており、住宅市場が「リバランス」していることを示しています。

このレポートでは、8 月に 51 の大都市圏の定価に近い平均値を測定しました。これは 99% でした。これは、平均して、希望価格よりも 1% 低い価格で住宅が販売されたことを意味します。これは、7 月の 101%、4 月の 104% から減少しています。この価格下落により、8 月の住宅販売は 7 月よりも 5.3% 高くなり、販売価格の中央値は 410,000 ドルに下がり、今年初めの 426,000 ドルのピークから 3.76% 減少しました。

また、8 月の新規出品数は 7 月から 12.6% 減少し、数か月の 2 桁成長の後、在庫は全体的に 1.8% 減少しました。レポートによると、販売中の住宅の総数は、昨年の 8 月よりも 20% 増加しています。

RE/MAX の社長兼 CEO である Nick Bailey は次のように述べています。「バイヤーが「ディップを買った」ため、売上は増加しましたが、これは多くの人が期待していた傾向ではありませんでした。この活動により、在庫はわずかに枯渇しましたが、販売されている住宅の数は、1 年前のこの時期よりも大幅に多いままです。」

ベイリー氏は次のように続けています。金利の上昇と景気への懸念にもかかわらず、需要は引き続き旺盛です。ここから何が起こるか見ていきますが、8 月の売上高の増加は業界にとって素晴らしいニュースでした。」

調査対象となった 51 の大都市圏のうち、新規物件の前年比での減少が最も大きかった市場は、昨年 8 月から 59.4% 減少したデラウェア州ドーバーでした。売上高が前年比で最も減少した市場はモンタナ州ボーズマンで、昨年の 8 月から 44.1% 減少しました。

SOURCE: Dodd Frank Update https://bit.ly/3yyVuj1

PROVIDENT TITLE COMPANY